



3月園だより

2025.2.28
ニチキッズ六郷保育



寒さの中にも、少しずつ春の暖かい日差しが感じられるようになりました。進級・入学に向けてこの1年を振り返り、子ども達一人ひとりのたくましく成長した姿をスタッフ一同嬉しく感じています。残りの日々も思いっきり楽しんでいきたいと思ひます。

今月の予定

3日(月)	ひな祭り誕生会
5日(水)	セイハ英語教室
7日(金)	身体測定
13日(木)	避難訓練
14日(金)	おわかれ遠足 4.5歳児 蓮池公園
19日(水)	卒園式 4.5歳児
25日(火)	おわかれ会
27日(木)	防犯訓練
28日(金)	かめまる号
31日(月)	保育修了日

ひな祭り

ひな祭りは、女の子の健やかな成長を願う日本の伝統行事です。上巳の節句にあたる3月3日は、桃の花が咲く季節でもあることから桃の節句とも言われます。女の子のいる家庭では、雛人形とともに白酒、ひし餅、あられ、桃の花を飾ります。元々は男女の区別なく祝われていましたが、江戸時代頃から豪華な雛人形は女の子に相応しいとされ、次第に桃の節句は女の子の、端午の節句は男の子のものとなるようになりました。



今月のねらい

ひよこ組 季節の変化を感じながら戸外遊びを楽しむ。

あひる組 健康状態に配慮されながら、季節の変わり目の時期を健康で快適に過ごす。

うさぎ組 保育者や友だちと言葉のやり取りを楽しみながら関わり方を知る。

りす組 進級する喜びを感じながら、自信を持って進んで身の回りのことをする。

ぱんだ組 進級に期待をもって過ごす。

きりん組 就学への期待と喜び、自覚、自信を持って積極的に行動する。

おしらせ

- ・4/4(金)10:00~に入園式を予定しています。(在園児は通常保育)慣らし保育期間 4/7(月)~4/11(金)です。
- ・在園児新年度開始日 4/1(火)~です。
- ・年度末に用品などの持ち物(着替え)の見直しをお願いします。
新たに購入したものには名前を忘れずに!!
- ・新年度に向けて、ご家庭でも生活習の見直しをお願いします。
- ・卒園・転園されるご家庭の保護者様で時間の都合がつく方は、お別れ会に是非ご参加ください。





園庭に出ると、「わー♡」と嬉しそうに走り出し、保育者や友だちと一緒に「まてまてー！」と追いかけて楽しんでいます。心ゆくまで追いかけて楽しんだ後は、それぞれ目に留まった物に夢中になっていきます。それが石集めだったり、保育者と畑の野菜を触る事だったり、時には排水溝をのぞき込む事なんてことも…。今日はどんなことに興味を持つのかな?!と、子ども達の姿をワクワクしながら見つめています！私達も同じ目線で、一緒になって面白い事を感じていきたいです！

ひよこ組

朝や帰りの会で、パペット人形のみいちゃんが登場するとみんな興味津々に注目!!みいちゃんの口のパクパクに合わせて一緒に元気に挨拶をしたり歌ったりして楽しい時間を過ごしています。みいちゃんに注目した後は、お話や絵本なども集中して聞いてくれます。お話を集中して聞いている姿がとても嬉しいです！これからも、楽しくお話が聞けるように工夫していきたいと思います。進級に向けてのあと残り1ヵ月!

たくさん楽しい事をしていこうね♡

あひる組

電車、車、パズル、人形、病院ごっこと自分の好きなものを選び、気の合うお友だちとよく遊ぶようになりました。

時にはトラブルになることもあります。

そんな時にも「〇〇したら?」「もいっかい作ろう」など、周りの友だちが仲裁に入ろうとしてくれます。その言葉に友だちも私たちもほっこり♡

あと1ヵ月。トラブルも成長と考えると、相手の気持ちや言葉での伝え方、どうすればいいかを一緒に考えていきたいです。

うさぎ組

保育参観では、みんなで何をするかを話し合ってお店屋さんごっこに決めました。お家の人に来てくれることをすごく楽しみにしていて、お店に並べる商品も「何がいいかな?」とみんなで決めましたよ。当日は、恥ずかしさから「いらっしゃいませ」「どれにしますか?」と言うのも小さな声でしたが、お家の人を選んでくれた時は、いつも遊んでいる以上に嬉しそうな表情が見られてよかったです。りす組での生活も残り1ヵ月。みんなで楽しい思い出を作っていきたいと思います。

りす組



園庭で氷才ニや色才ニなどの鬼ごっこで身体をいっぱい動かして遊びました。特に氷才ニは初めてだったので興味津々!保育者がルールの説明をすると「わかった!」「難しそう!」と、ドキドキでした表情に。遊び始めると、友だちと相談して誰をタッチするか決めたり、協力してタッチしに行ったりしてどんどん楽しくなっていく様子でした♪
これからも、新しい遊びを取り入れながら友だちと協力したりルールを守って遊ぶ楽しさを知らせていきたいです。

ぱんだ組



寒い日が続くと、雪が降ることを期待して「雪だるま作りたいな」「舐めたらどんな味かなあ」と想像を膨らませながら雪を待っていました。ある日、保育室の窓から雪が降っているのを見つけ、「先生!雪だよ。早く遊びに行こうよ」と、急いで準備をして外に出たものの雪は止み、「あ〜遅かった、つまらない」と残念そうな声。せっかく戸外に出たので寒い中、鬼ごっこを始めると、「暑くなったなあ」「気持ちいい!」と身体をいっぱい動かして遊ぶ心地よさを感じていました。そんな元気いっぱいの子供達を見ていると、体も大きく、心もたくましく成長したことを嬉しく感じました。卒園の日まで1年間の成長をかみしめながら1日1日を大切に過ごしていきたいです。

きりん組

